

平成26年度 第38回全国高等学校ハンドボール選抜大会

戦 評 用 紙

試合番号

16

男子・女子 2回戦

会場 スカイホール豊田B コート 岡崎中央総合公園総合体育館 コート

総 社 <hr style="width: 80%; margin: 0 auto;"/> チーム名	30 <hr style="width: 80%; margin: 0 auto;"/> 総得点	<div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 10px; display: inline-block;"> 21 — 13 9 — 11 _____ _____ _____ 7mTC </div>	24 <hr style="width: 80%; margin: 0 auto;"/> 総得点	コ ザ <hr style="width: 80%; margin: 0 auto;"/> チーム名
---	---	--	---	---

男子2回戦、総社とコザの対戦は一方的な立ち上がりで始まった。総社は1回戦で明星を下した勢いそのままに、村木のロングシュートを皮切りに怒涛の6連続得点。これに堪えかねたコザは開始4分にタイムアウトを要求。流れを変えたいコザに待望の初得点が発生したのは7分、兼次のゴールでスコアを7-1とする。しかし、その後も総社の勢いは留まることを知らず、21-13で前半を終了した。

後半、流れを変えたいコザは多彩なシステムチェンジやメンバーチェンジを行い、少しずつリズムを掴んで行く。コザに流れが移りかけたかと思うと、総社も穂山の巧みなミドルシュートなどできっちりと得点を重ね、主導権を渡さない。最後まで様々なシステムチェンジを駆使したコザであったが、力及ばず。総社が30-24で3回戦進出を果たした。